令和7年度　岡田こども園 自己評価のまとめ

A：たいへん良い　B：よい　C：一部検討を要する　D：改善を要する

1 保育・教育の計画の編成と実施に関する評価

項目		内　容	令和7年度評価				令和6年度評価				気づきや考え、提案など
			A	B	C	D	A	B	C	D	
教育・保育目標について	(1)	教育・保育目標の具現化に向け、乳幼児の実態を踏まえた重点目標を設定しているか。	9	2	0	0	7	5	0	0	
	(2)	目標は、本園、及び地域の特色を活かしているか。	10	1	0	0	8	4	0	0	
	(3)	目標は、社会の要請や保護者の願いを反映しているか。	6	5	0	0	7	5	0	0	
教育・保育について	(1)	指導計画は、幼保連携型認定こども園教育・保育要領や園児の実態に即して作成しているか。	8	3	0	0	8	4	0	0	・少人数だからこそ、上のクラスや下のクラスと一緒に活動して刺激し合った保育ができていると思う。 ・今年は1クラスの人数がぐんと減ったので、保育者自身が少人数での保育に戸惑いがあり、模索しながらの保育をしている途中です。 ・全員集会をはじめ、異年齢での活動が日常的に行われている。先生達も集団の一人となり一緒に活動することがとても意味があり良い。 ・日々の子ども同士の関わりや先生たちの意識で、行事に対しても協力体制ができていた。 ・少人数での難しさはあるが、少ないからこそ、異年齢で過ごす時間も多くもてたり、子ども一人一人とじっくりと関われていると思う。 ・少人数でクラスごとの活動も皆がひとつになっている感じでよかったし、異年齢での活動も刺激をもらえていたのではと思う。 ・少人数の中で、異年齢の深い関わりがもてている。
	(2)	素材・用具を適切に活用し、環境の構成を意識した教育・保育ができているか。	7	4	0	0	5	6	1	0	
	(3)	少人数のよさを活かした教育・保育ができているか。	9	1	1	0	7	4	1	0	
日時程	(1)	一日の流れ（デイリープログラム等）は現行でよいか。	6	5	0	0	4	8	0	0	
行事について	(1)	ねらいを明確にし、行事計画案を作成しているか。	6	5	0	0	7	5	0	0	・どの行事も、子どもが身につけてほしい力や伸ばしてあげたい力をねらいにして話し合い、決定できている。行事前に内容や進み具合を話し合える会議があるので、そこでアドバイスをもらえることもよい。 ・今までのような年齢に合った発達のねらいにまでは到達するには難しいが、その子ひとりひとりにあったねらいや目的に合わせて保育を進め、子どもたち自身はひとつひとつの行事を楽しんでいると感じる。 ・計画から改善までを全職員でするということまではできていないように思う。 ・担当者が計画をし責任を持って準備をすることで、相談や改善もでき内容が充実してきた。 ・少人数でも楽しめること、その良さを発揮できる内容を先生達がよく考えて進められた。 ・行事を子どもたちも楽しんで参加し、終わってからも続けることで成長が見られることも多いのでよい行事になっていると思う。 ・行事はどれも子どもたちが楽しんで参加できたと思う。 ・保護者参加の行事の後は、感想をお願いし、それをまとめて保護者に返すことで、他の方の思いも知れる。 ・子どもたちが目標をもって行事に取り組めるようになった。
	(2)	子どもがめあてに向かってがんばりを見せたり、活動を楽しんだりする行事になっているか。	9	2	0	0	8	3	1	0	
	(3)	計画・実施・評価・改善の体制をとっているか。	7	4	0	0	5	7	0	0	
	(4)	保護者の願いや意見を取り入れているか。	3	8	0	0	6	6	0	0	

・少人数のよさが活かせるような保育を模索してきた1年であった。クラスを基本におき、ねらいと活動を結びつけた異年齢の活動を計画・実行してきた（全員集会、全員活動、クラス交流、行事など）。その中で、お互いがよい意味で影響し合っている様子がたくさん見え、子どもの成長が認められた。

・長い期間取り組む運動会と表現会は、子どもの成長の節目となる意味のある行事として位置づけているが、この2つの行事は、意欲や継続的ながんばり、仲間意識の形成など、期待する成果があった。運動あそびと劇遊びとではまったく内容が違うが、めあてをもたせること、活動の様子をお互いに見せ合うことが、共通した指導上の観点として大事であることがわかった。

2 保育・教育の実践における組織体制と諸条件に関する評価

項目		内　容	令和7年度評価 A	B	C	D	令和6年度評価 A	B	C	D	気づきや考え、提案など
経営・組織	分掌・体制	(1) ものが言いやすい、風通しのよい職場になっているか。	8	3	0	0	9	3	0	0	・自分がやってみたい活動や遊びができている。新しいことに挑戦できたりアドバイスをしてもらったりして進めていける関係性があることが良い。 ・こどもたちがその時に興味をもっていることや、保育者自身が、こどもたちとやってみたいことを、やりたいことが、どの保育者もできていると思う。 ・週一回の保育交流会があることで、相談もしやすくなっていると思う。 ・クラス会議や交流会が定着し、互いの思いが言えたり相談できたりしている。 ・全員集会の内容に工夫が見られて、先生達の意識の高さを感じ学ぶことが多かった。 ・難しいことだが、職員全員が参加して話せる機会が作れるとよいと思う。 ・面談で自分の思いや考えがじっくりと聞いてもらえて良い。 ・保育交流会やクラス会議などのおかげで、クラスのことを共有したり困っていることを相談しやすくて良い。 ・保育者同士で相談したり、やってみたいこともできる環境になっていると思う。 ・園内研修もあり、子どもの姿を見てもらうことができ、勉強になっている。 ・思ったこと、感じたこと、子どもの気になること等、その都度会話でき、共有できていると思う。 ・他の先生方が子どもたちのために何ができるか考えて保育されているので、自分もするべき役割がよくわかり、動きにつなげられる環境である。 ・山下先生の研修は、いろいろアドバイスをいただけてよかった。
		(2) 自分がやりたい教育・保育ができる職場になっているか。	9	1	0	0	7	4	1	0	
		(3) 同じ方向に向かって教育・保育をしているという一体感があるか。	6	4	1	0	7	4	1	0	
		(4) 研修の機会は保障されているか。(園内・園外研修)	9	2	0	0	10	1	0	0	
		(5) 困ったときに相談できる職場であるか。	9	2	0	0	9	3	0	0	
		(6) 係や仕事の分担・割り当ては適切か。	5	6	0	0	6	5	1	0	
	運営	(1) 各種会議を効率的に進めているか。	8	3	0	0	10	2	0	0	・クラス会議があることで、乳児クラスは特にパートの先生たちの意見も引き出しやすいのではないかと思う。 ・職員会議だけでなく、各種会議があることで情報共有はしやすいと思う。 ・運営委員会で公に相談し、決定事項が全職員に周知できている。 ・保育交流会やクラス会議などで話し合う良い機会になっていると思う。 ・保育の中で思っている(感じている)ことは、普段でも言い合っているが、『会議』という場があれば、じっくり話し合えるクラス会議はよいと思う。
		(2) 職員相互がそれぞれの立場で協力しながらこども園の運営に関わっているか。	7	4	0	0	8	4	0	0	
		(3) クラス会議や打合せは、行事や日々の保育に活かされているか。	10	1	0	0	11	1	0	0	
	クラス経営	(1) 認定こども園教育・保育要領や園児の実態に基づいてクラス目標を設定しているか。	7	4	0	0	6	6	0	0	・クラス会議が良い。他のクラスの様子や活動が分かることで、活動の内容や意図が分かる。一緒に活動することにつながったり、関心を持って関わったりすることができる。 ・少人数になってきたので、集団としての教育は難しい。少人数でも、集団での力がつくような保育の工夫が必要だと思う。 ・体操、朝マラソン、運動あそびが定着し運動面での成長が大きい。 ・言語面で語彙力の弱さを感じる。ふりかえりやことばあそびを意識した保育内容を検討したい。 ・人数が少ないこともあり、まとまりやすさもあるが、一人の言葉が強くなりがちなので、様子も見つつ仲介したり、協力できる活動を設定したりしていきたい。 年下の子との活動の機会を設け、年長として引っ張っていこうとする意識を持てるようにする。
		(2) 本園の特色を活かし、個に応じたあそびや活動になるように工夫しているか。	7	4	0	0	5	6	1	0	
		(3) 集団のもつ教育力が活かされるように、クラス集団の育ちを意識した保育ができているか。	6	4	1	0	5	6	1	0	
	保健・安	(1) 感染症を予防したり、けがを未然に防いだりするために、具体的な対策を講じているか。	3	7	1	0	2	9	0	0	・体調不良や怪我をしたときには、担任や周りの保育者が素早く対応ができている。 怪我をした場合は、その後に予防対策をしている。 ・換気の徹底(時間設定)をした方がよい。 ・学期ごと(年3回)年齢に合わせた健康調べを全園児に行ってはどうか。 ・保護者へのシートベルト着用の徹底を啓発する。 ・感染症など広がらないように保護者に病院の受診をお願いすることや大きなケガが起こった時の対応など保育者、保護者
		(2) 避難訓練・交通安全指導を計画に基づいて適切に実施しているか。	7	4	0	0	8	4	0	0	

安全指導	(3)	健康・安全な生活に必要な習慣や態度育成のため、家庭への啓発を行っているか。	5	6	0	0	4	7	1	0	に周知しておくといいかなと思う。 ・月齢が小さいと思いがけない怪我につながりやすいが、次の行動を予想し、防げる危険は防いでいる。 ・換気の徹底は、あまりできていなかった。 ・発熱時、解熱後24時間は養生してほしいことを保護者に伝えられないか。
	(4)	乳幼児の保健安全のため、家庭・地域・関係機関等との連携を図っているか。	6	5	0	0	7	5	0	0	

・風通しがよいことと、保育のことで普通に話ができることが、協力して(協力しなくても)よい保育をするための基本である。今年度、「保育で大切にしたいこと」の交流やクラス会、保育交流会を定期的にもったが、それらはその基本を作っていくことにつながっていると考える。実際の保育の中で全員で活動したり、クラス合同で遊んだりすることも多かったが、これもその基本を作ることにつながっている。
・少人数保育の難しさ、人間関係の固定化など、課題は大きい。語彙力の弱さは誰もが感じている。具体的に子どものどういう姿をめざすことが岡田こども園には必要なのか、考えて取り組んでいきたい。(例えば、聞く・話す力を育てる。)
・インフルエンザが大流行したが、園内での感染はなかったように思う。換気等の効果があったのかも知れない。

3 情報発信、開かれた園・施設づくりに関する評価

項目	内容		令和7年度評価				令和6年度評価				気づきや考え、提案など
			A	B	C	D	A	B	C	D	
情報について	(1)	乳幼児や保護者に関する個人情報を適正に取り扱っているか。	8	2	0	0	11	1	0	0	・個人情報の取り扱いには注意している。
	(2)	公文書の扱い(受け、発送、管理)を適切に行っているか。	8	2	0	0	9	1	0	0	
施設・設備	(1)	施設内外・設備の安全点検等を計画的に行っているか。	3	8	0	0	7	5	0	0	・子どもが分かりやすいように、写真やテレビモニター、iPadなどを使って効果的に保育ができている。 ・不審者対策を全職員で想定して訓練をしてもよいと思う。避難訓練はしているが、いろんな状況での不審者対策が必要だと思う。(園内だけでなく、散歩途中など園外での対策も考えておくとよい) ・定期的な園舎周辺・農園の草刈り剪定作業をして貰い、見通しも良く安全である。 ・iPadや大型テレビを有効に使っている。 ・iPadでスライドショーを保護者に見せたり、クラスだよりを展示したり活用できている。 ・不審者を完全に防ぐには無理があると思う。 ・自分ができる範囲では危険なことは伝えるようにしていたが、もっと時間をかけて点検ができたように思う。 ・さびている箇所等、どの程度なら大丈夫なのか判断も難しい。 ・危険と感じた箇所は、報告するとすぐに改善していただいている。 ・iPadでその日の様子を保護者に見てもらっているのはよいことだと思う。
	(2)	遊具・用具等を活用しやいように整理・保管しているか。	4	7	0	0	6	6	0	0	
	(3)	不審者等に対応する対策を講じているか。	0	8	3	0	1	7	3	0	
	(4)	掲示板や掲示ボード等を保育に効果的に活用しているか。	10	1	0	0	10	1	0	0	
出納経理	(1)	保護者会会計を適正かつ適切に処理しているか。	7	3	0	0	7	3	0	0	
家庭・地域社会との	(1)	保護者が園行事(保育参観、運動会、表現会など)に参加し、一緒に活動したり参観したりする中で、保育の理解につながっているか。	9	2	0	0	10	2	0	0	・保護者の方に参観日やクラス懇談などに参加してもらい、実際に子どもと一緒に活動してもらうことで言葉がけや保育の意図を知ってもらうようにしている。完全に理解してもらうことは難しいかもしれないが、伝える機会を作ったり参加してもらったりする中で一つずつ伝わればいいと思う。 ・保育参観が、担任の思いやクラスの成長を伝える機会となっていた。 ・試食会で、給食サイドからの食育活動が保護者にできて良かった。 ・お茶会は、地域の方にお世話になり続けていけるとよい。 ・幼児クラスだけでなく、乳児クラスも参観や試食会などがあり、保護者も園の様子がよくわかるようになったと思う。
	(2)	保護者や地域の方々の力を活かした教育・保育ができているか。	5	6	0	0	7	5	0	0	
	(3)	乳幼児の興味や関心に基づき、地域やその他	8	3	0	0	8	4	0	0	・子どもたちが興味のあるダンゴムシのことを小学校の先生に教えてもらったり、3B体操をしたりと園以外の方々との交流もできている。

項目		内容	A	B	C	D	A	B	C	D	気づきや考え、提案など
の連携	(3)	の施設（学校など）と交流しているか。	8	3	0	0	8	4	0	0	・食育の一環として、また、地域の方との交流も兼ねて、生産者の方や市場・店等の見学の機会があってもよい。 ・保護者が試食会や参観に来られて、園の活動や子どもたちの様子を見ていただいて、安心して預けられると思ってもらえる機会になっている。 ・保育参観や行事に参加してもらうことは、保育の理解につながっていると思う。
	(4)	地域の行事に積極的に参加し、地域の文化や生活に触れているか。	2	9	0	0	7	5	0	0	

・iPadを導入して3年目になるが、日常の保育においても、記録を残したり、それを使って子どもに情報を提供したり、有効に活用している。
・子どもが何かに興味や関心をもち、疑問や知りたいことがあったとき、iPadを使うと簡単に解決する。それでは、自分で働きかける力は育たない（受け身になる）。実際に観察したり、図鑑で調べたりする、能動的な活動になるようにしていきたい。そうすることが、考える力を育て、知識や技能を身につけていくことにつながる。保育の中でのiPadの活用について考えていきたい。
・行事の度にスライドショーを作成し、保護者に見てもらっている。保育理解につながっている。

4　園・施設の透明性と保育教育の可視化、子育て支援等に関する評価

項目			内　容	令和7年度評価				令和6年度評価				気づきや考え、提案など
				A	B	C	D	A	B	C	D	
開かれたこども園づくり	子育て支援の推進	(1)	「子育てについて」など保護者を対象とした学習の機会を設定しているか。	2	6	3	0	2	7	3	0	・送迎の時に保護者から「家では…」と、成長や困りごとを気軽に話をされる関係があると感じる。園での様子を含めて返答したりできるアドバイスをしたりするようにしている。 ・保護者数も少ないので、難しいのかもしれないが参観日に合わせて講演会のようなものの企画もよいかもしれない。 ・登降園時、担任が玄関対応することで保護者と話す機会が増えて良かった。 ・普段から保護者とは、送迎の時に話はするが、子育てについてや相談をする機会を持てるともっといいのかなと思う。 ・保護者を対象とした学習の機会は少ない。 ・関係機関や学校と連携を図り、必要なことは保護者にも伝えられていると思う。
		(2)	職員による育児に係る「子育て相談」は充実しているか。	4	6	1	0	4	7	1	0	
		(3)	関係機関と連携を図り、保護者にとって必要な情報を提供しているか。	6	5	0	0	8	4	0	0	
	情報の発信	(1)	こども園だよりやクラスだより、食育だより等でこども園の情報を発信しているか。	11	0	0	0	11	1	0	0	・クラスだよりを大きく印刷して玄関に掲示してあるので、子どもより目につきやすくなった。写真を見て親子の会話も見られる。 ・クラスだよりの内容が良く、子どもたちの様子や先生の思いや考えも伝わる物になっている。 ・クラスだよりは写真や言葉で日々の子どもの様子を保護者に伝えられている。「毎月楽しみにしている。」という声も聞かれる。
	外部評価	(1)	地域や保護者の意見を施設運営に反映しているか。（学校関係者評価、保護者アンケートなど）	8	3	0	0	8	4	0	0	

・送迎のとき、少しでも保護者と話ができるとよい（担任している子の保護者でなくても）。そういう日常的なことが保護者とつながることになり、保護者の子育てや保育者の保育に役立つ。
・保護者と連携して保育をするためにも、来年度は個人懇談会を実施していきたい。
・保育の様子を伝えるクラスだよりがよくできている。

・園の存続のため、園児の確保ができればいいのですが。
・少ない園児数の中で、工夫された保育、行事が行われた気がする。
・少人数の保育のよさが活かせるよう、一人一人とじっくり関わり、何が伝えたいか、つたない言葉の中からもくみ取り、安心できるように保育するよさがある。
・行事終了後の保護者からの意見・感想は、連絡帳に自由記入よりもアンケート用紙を配って記入してもらった方が取りまとめしやすく、職員も共有しやすいのではないかと思う。保護者も項目があらかじめ決められている方が記入しやすいと思う。
・この自己評価ででた改善点や見直すところを職員で話し合い、よりよい保育につながればと思う。
・子どもの人数が年々減っていて、各クラスとも少人数の保育となってきているが、それぞれの先生が工夫され、協力し合った保育をされている。秋の運動会も、異年齢を合同にしながらも子どもたちが本当に楽しんで参加でき、すばらしい行事となっていた。2月に行われる生活発表会も早くから話し合い、行動されていて、よいものができると思う。直接は関われないが、子どもたちの姿を見て言葉がけをし、できることは手伝い、全員でよい発表会になれば思う。残り少ない月日を子どもたちとの関わりを大切にし、自分ができることを精一杯行い、充実した日を過ごしていこうと思います。